


【現場除雪事例：H13 北海道 44】

除雪工夫分類	A2:気象情報確認・活用 / C2:住民・通行者の安全
工事種別	道路工事
工事名称	一般国道5号小樽市塩谷舗装工事
施工場所	北海道一般国道5号小樽市塩谷地元
工期	平成13年6月28日～平成14年2月20日
使用機材 / 機械	トラクターショベル 0.8m ³ 、タイヤバックホウ 0.4m ³ 、路面ヒーター、ダンプトラック 11t、ダンプトラック 4t
現場除雪の工夫・留意点等	<p>前日、当日の降雪の状況を確認作業前、作業中は歩行者通路の除雪を優先住民の出入口の除雪を優先すべて完了後、作業帯の除雪を開始作業終了前に降雪状況を確認、必要に応じて除雪・歩行者通路は誘導員を配置し、タイヤショベルで除雪住民の出入口は誘導員を配置し、タイヤショベルで除雪圧雪はタイヤバックホウで除去し、ダンプトラックで排雪路面の凍結は、路面ヒーターで加熱除雪完了後は、凍結路面に塩カルを散布現地附近の道路で、スリップ等で走行できない車輛がある場合、塩カル、砂等で対処</p>
	
<p>人力による突起物の確認及び除雪</p>	

【現場除雪事例：H13 北海道 56】

除雪工夫分類	A2:気象情報確認・活用 / B3:機械（機材）の適切な選定
工事種別	道路工事
工事名称	一般国道37号 白老町 虎杖浜改良工事
施工場所	北海道白老町字虎杖浜
工期	平成13年6月22日～平成14年3月15日
使用機材 / 機械	雪かきスコップ / タイヤショベル 0.4m ³ 、バックホウ 0.2m ³ 、ダンプ 4t
現場除雪の工夫・留意点等	<p>天気予報を参考にし、作業ミーティング時に指示をする。現道を使用しての作業なので、現場施工箇所と仮歩道部を除雪する。仮歩道部は、機械が使用できないので、雪かきスコップで対応。現場内では、タイヤショベル、バックホウを使用し、ダンプで運搬。この地域は、降雪量が少ないので、除雪作業で施工時間を無駄にすることはなかった。</p>

【現場除雪事例：H13 北海道 72】

除雪工夫分類	B1:除雪範囲の限定 / D1:構造物への配慮 / B2:現場機材の活用 / A2:気象情報確認・活用
工事種別	道路工事
工事名称	帯広広尾自動車道 芽室町 帯広JCT改良工事
施工場所	北海道河西郡芽室町西土狩
工期	平成 13 年 6 月 14 日 ~ 平成 14 年 3 月 15 日
使用機材 / 機械	バックホウ 0.7m ³ 、ブルドーザー6t、タイヤショベル 1 . 2m ³ 級
現場除雪の工夫・留意点等	<p>除雪箇所の順番を決めて必要最低限の面積を行う。法面部 水平部 集積 運搬(排出)細部は人力を併用し、構造物、施工目的物に支障の無いように注意し、施工の後戻り、補修の施工を無くした。現場内の除雪は配置済重機を使用し、運搬路等共同で使用している箇所は1台の重機を共同で配置し施工を行った。降雪が予想される時には残土の整理、資材の集積等を行い除雪作業がスムーズに行われるようにした。</p>



【現場除雪事例：H13 北海道 102】

除雪工夫分類	A2:気象情報確認・活用 / D2:路面・法面への配慮 / B3:機械（機材）の適切な選定 / F:その他
工事種別	道路工事
工事名称	平成12年度帯広広尾自動車道 芽室町 西土狩東改良工事
施工場所	北海道河西郡芽室町西土狩
工期	平成13年3月6日～平成14年2月28日
使用機材 / 機械	除雪スコップ、ママさんダンプ / タイヤショベル 0.3m ³ 級、バックホウ 0.7m ³ 級、バックホウ 0.4m ³ 級、ダンプトラック 11t、ダンプトラック 4t
現場除雪の工夫・留意点等	<p>降雪が予想された場合、前日のうちに現場入口附近に除雪機械を集めておく。舗装道路を除雪する場合、舗装を削り込まない様に多少雪を残して除雪し、誘雪剤等によって残りの雪をとかず様にする。除雪スコップはプラスチック製では破損が激しいのでアルミ製を用いる。運搬路が狭いので、除雪排雪作業は大型機械（0.7m³ 級バックホウや11tダンプ）を使わずに中型機械（0.4m³ 級バックホウや4tダンプ）を使用する。排雪した雪を現場内空地に集積するにあたって、春の早い時期の融雪をうながす為に極力南側もしくは西側の陽あたりの良い、排水の良い所に集積する。</p>
	
<p>日当たりの良い所への集積</p>	

【現場除雪事例：H13 北海道 170】

除雪工夫分類	F:その他 / A2:気象情報確認・活用
工事種別	道路工事
工事名称	地(局) - 209 屈斜路摩周湖畔線 局部改良工事
施工場所	北海道川上郡弟子屈町
工期	平成13年10月15日～平成14年3月11日
使用機材 / 機械	除雪用スコップ / 除雪ドーザ(トラクタショベル) 9t (1.4m ³)、除雪ドーザ(ホイールローダ) 2.4t (0.4m ³)、除雪トラック 10t、ロータリー除雪車、チェーン 200PS
現場除雪の工夫・留意点等	運搬路の除雪にあたっては、路線維持を担当している地元業者に外注した現場内の除雪にあたっては、除排雪によって資材等が埋まらないように留意した。雪質によって除雪機械を選定した。気象情報に常に注意し、除雪業者と連絡を密に行った。



【現場除雪事例：H13 北海道 171】

除雪工夫分類	F:その他 / B3:機械（機材）の適切な選定 / A2:気象情報確認・活用
工事種別	道路工事
工事名称	地（局） - 2 2 2 屈斜路津別線 局部改良工事（路盤工）
施工場所	北海道川上郡弟子屈町
工期	平成 13 年 10 月 18 日～平成 14 年 3 月 20 日
使用機材 / 機械	除雪用スコップ / ロータリー除雪車 200PS、除雪用タイヤショベル 4.8t（0.9m ³ ）
現場除雪の工夫・留意点等	運搬路にあたっては、既設の道路幅を確保するのにロータリーで雪をとばし、現場内の資材等が埋まらない様に除雪した。雪の降った量に対し機械を選択した。週間の気象情報を常に注意し、運転手と打合せを密に行った。



ロータリーで除雪


【現場除雪事例：H13 青森県 26】

除雪工夫分類	F:その他 / A2:気象情報確認・活用
工事種別	道路工事
工事名称	国道280号道路改良工事
施工場所	青森県東津軽郡蓬田村大字蓬田地内
工期	平成13年8月9日～平成14年3月20日
使用機材 / 機械	竹ぼうき、雪ベラ、ママさんダンプ / タイヤショベル 1.0m ³ 積
現場除雪の工夫・留意点等	<p>養生小屋については、降雪後その都度人力にて、養生シートの破損を生じぬ様、竹ぼうき又は雪ベラにて注意深く雪降しを行い、降した雪は、ママさんダンプで広場へ出し、機械(タイヤショベル)を用いて場内へ集積する。仮設道路は、通行に支障がある場合、その都度タイヤショベルにて除雪集積する。人力除雪は竹ぼうき、雪ベラ、ママさんダンプの一般に市販されているもの。機械除雪のタイヤショベルは、リース物を使用し、シーズン契約にてリース費を安く、押さえました。天候に留意し、天気予報及び現地の天候を考慮し、必要があれば早朝より機械除雪を実施し、作業時間の遅れが生じぬ様、対処しています。</p>



養生小屋の除雪状況

【現場除雪事例：H13 新潟県 33】

除雪工夫分類	A2:気象情報確認・活用 / B3:機械（機材）の適切な選定
工事種別	道路工事
工事名称	平成13年度 県道室谷津線 ふるさと道路事業道路改良工事 ふる道1003号
施工場所	新潟県東蒲原郡上川村大字神谷甲広瀬地内
工期	平成13年6月19日～平成14年3月15日
使用機材 / 機械	バックホウ 0.6～0.8m ³ 級、ダンプトラック 10t
現場除雪の工夫・留意点等	<p>作業当日の朝に除雪作業を行うと当日の工程の工程に遅れが生じる為、あらかじめ天気予報で情報収集を行い、前日の午後よりある程度の除雪搬出を行うようにする。人力で除雪を行うと時間と労力が掛かり、またブルドーザで排雪を行えば両脇に寄せるのみで、数日間で山となる。やはりバックホウ（0.8m³クラス）を2台使用し、ハネツケを行いながらの作業が効率の良い除雪が出来る。</p>
	
<p>スノーポール設置</p>	

【現場除雪事例：H13 石川県1】

除雪工夫分類	C2:住民・通行者の安全 / A2:気象情報確認・活用 / D2:路面・法面への配慮
工事種別	道路工事
工事名称	都市計画道路 空港軽海線 緊急地方道路整備(街路B)工事
施工場所	石川県小松市浜田町地内
工期	平成12年10月24日～平成14年3月20日
使用機材 / 機械	スコップ除雪、凍結防止 / ホイルローダ(1.0m ³ バケット付) 1.0m ³ バケット
現場除雪の工夫・留意点等	<p>歩行者通路の除雪、仮橋部の除雪は全面取り除くのではなく、滑り防止の為(凍結時)少量残す。凍結防止剤散布は、夜間凍結、降雪等天気予報に注意を払い、可能性がある場合、前もって散布した。仮設道路は、路面Asをカキ起こさぬよう除雪機械のバケットを最大に降ろさない。又、夜間作業になる為、一般車両から、除雪作業中が一目で認識できる回転灯、作業灯を全灯させ作業する。</p>

【現場除雪事例：H13 北海道 37】

除雪工夫分類	A2:気象情報確認・活用 / A4:早出や終了時の除雪
工事種別	道路工事
工事名称	忠別ダム建設事業の内 町道付替 旭岳トンネル工事
施工場所	北海道上川郡東川町 東20号地先
工期	平成11年8月25日～平成14年12月20日
使用機材 / 機械	スノーダンプ、雪かき、スコップ / ショベルローダー1.2m ³ 級、バックホウショベル0.7m ³ 級、ブルドーザーD50P
現場除雪の工夫・留意点等	特別なことはしていないが、工事用道路の除雪(ショベル、ローダーによる)については天気予報と当日朝の宿舎付近の積雪量から判断して担当者が早出して除雪を実施し、本作業に支障をきたさぬようにしている。ショベル、ローダーは除雪専用とし、運転有資格者の手空き状態により、積雪量がひどくなくてもこまめに除雪を実施するように心がけている。



早朝作業前工事用道路除雪(ショベルローダー)

【現場除雪事例：H13 北海道 7】

除雪工夫分類	A2:気象情報確認・活用 / B2:現場機材の活用
工事種別	道路工事
工事名称	一般国道40号名寄市砺波改良工事
施工場所	北海道名寄市砺波
工期	平成13年3月17日～平成14年2月28日
使用機材 / 機械	バックホウ 0.45、0.7m ³ 級、ブルドーザーD30、タイヤショベル 0.3m ³ 級、モーターグレーダー
現場除雪の工夫・留意点等	天気予報等により降雪量を考慮しながら、当日及翌日作業箇所を行なう。当日作業にかかわる機材において除雪を行ない、その後本作業に入る。作業用通路、資材搬入路頭の除雪用としてD30ブル、タイヤショベルを用意。

